



**石橋 整司 (ISHIBASHI Seiji)**

東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林 教授

東京農工大学農学部林学科卒業、  
東京大学大学院農学系研究科林学専門博士課程修了。  
農学博士。

---

東京農工大学農学部助手 (1989 年)、東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林助教授 (2000 年) を経て、2007 年から現職。現在までに秩父演習林長、富士演習林 (現：富士癒しの森研究所) 長、演習林研究部 (現：企画部) 長、千葉演習林長などを務めてきた。

専門分野は「森林経理学 (森林計画学)」で森林を適切に維持、管理、育成、利用していくためのノウハウを扱う分野。関連分野は「森林計測学 (測樹学)」、「森林評価学」など。

研究対象は「森林生態系と人間社会の関わり」全般。過去には天然林の動態モデル (シミュレーションモデル) の作成、森林の構造の解析、年輪生態学、森林レクリエーションエリアでの人間の行動分析、森林教育の効果判定、日本人の森林観調査などに取り組んできた。

主な著書として「森林の休養レクリエーション利用」(『緑の環境設計』編集委員会編：緑の環境設計) (NGT出版、2002年)、「統計・資料に当たる」(日本林業技術協会編『森を調べる 50の方法』(第4節)) (日本林業技術協会、1998年)、「森林生態系と人間社会」(東京農工大学農学部地域生態システム学科編『地域生態システム学』(第1章第3節)) (朝倉書店) など、他論文多数。

森林計画学会賞 (黒岩菊郎記念研究奨励賞) 受賞 (1992)。